

報告 3

広域路線バスについて

報告3

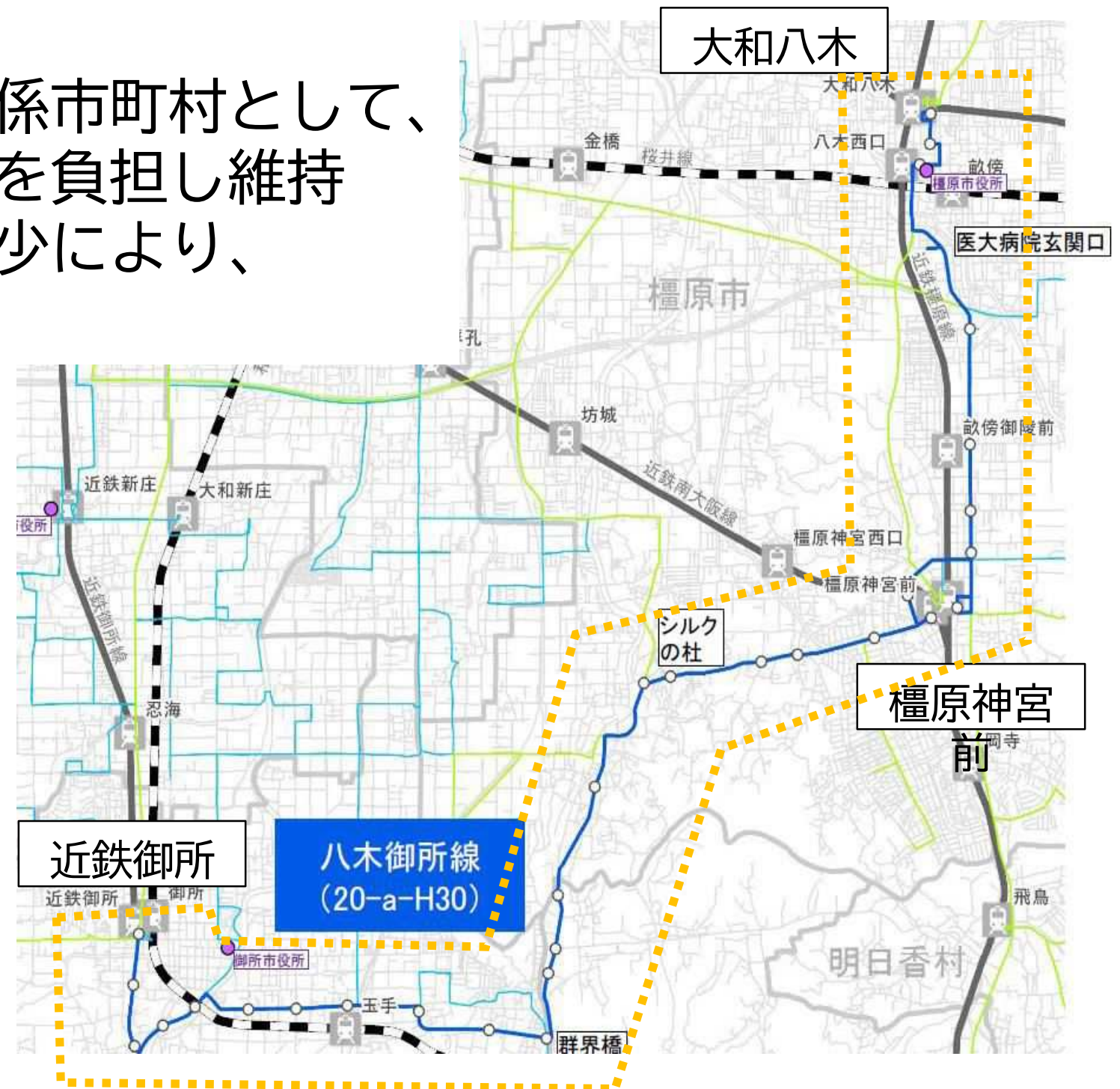
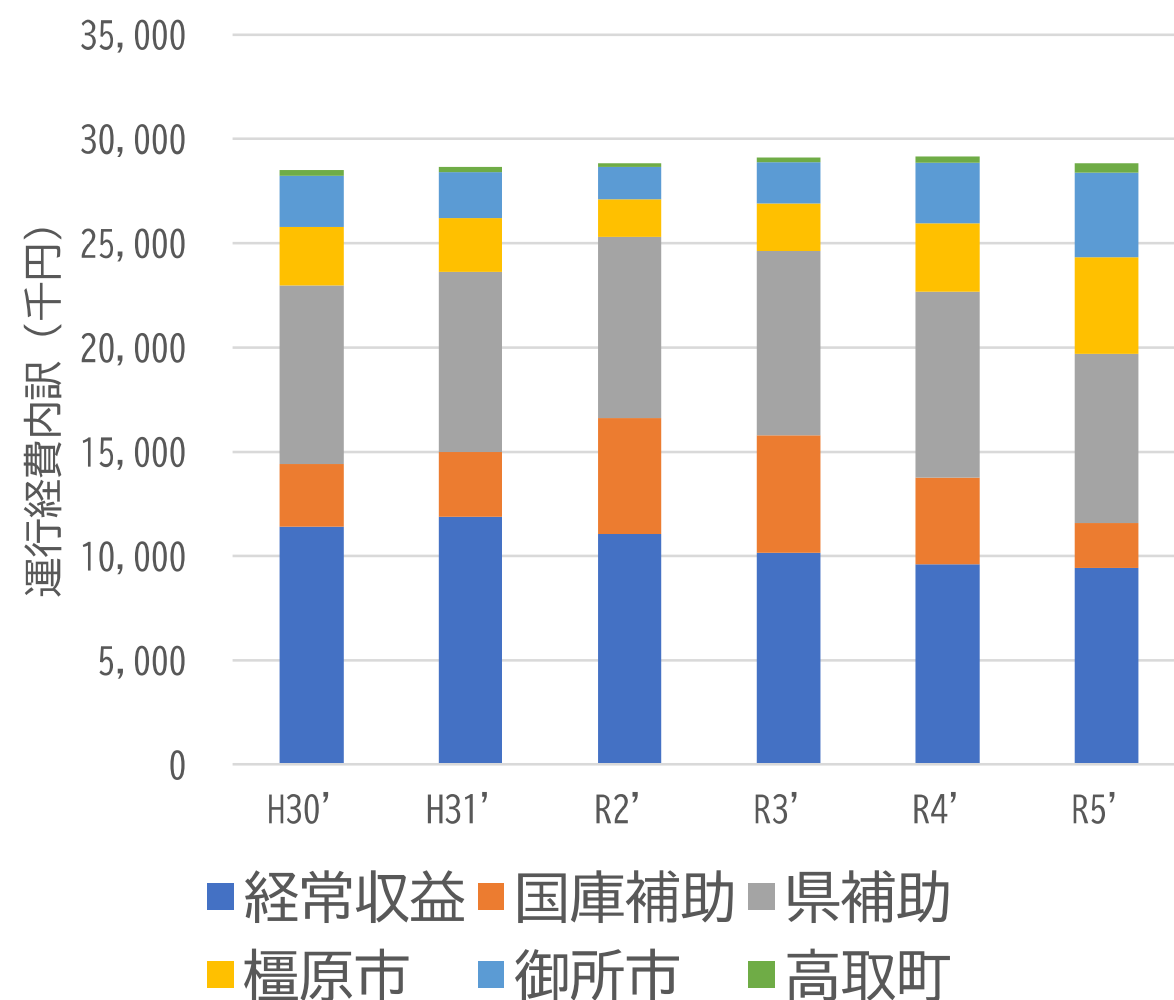
広域路線バスの運行について (53系統八木御所線の維持存続について)



八木御所線の現状について

- ・大和八木駅～近鉄御所駅を結ぶ路線
- ・従来より赤字運行が続いており、平成26年から国・県とともに、関係市町村として、御所市・高取町・橿原市も赤字分を負担し維持
- ・近年、経常収益・国庫補助額の減少により、特に市町村負担が大きく増加

八木御所線 運行経費負担内訳



- 国庫補助について、補助要件となる1日当たりの輸送量(※)が基準を満たしていないことから、最短で令和7年10月から国庫補助を打ち切られる可能性が高い

※輸送した人数に乗車した距離をかけたものの累計

補助要件 15人/日

令和4年10月～令和5年9月実績 11.1人/日

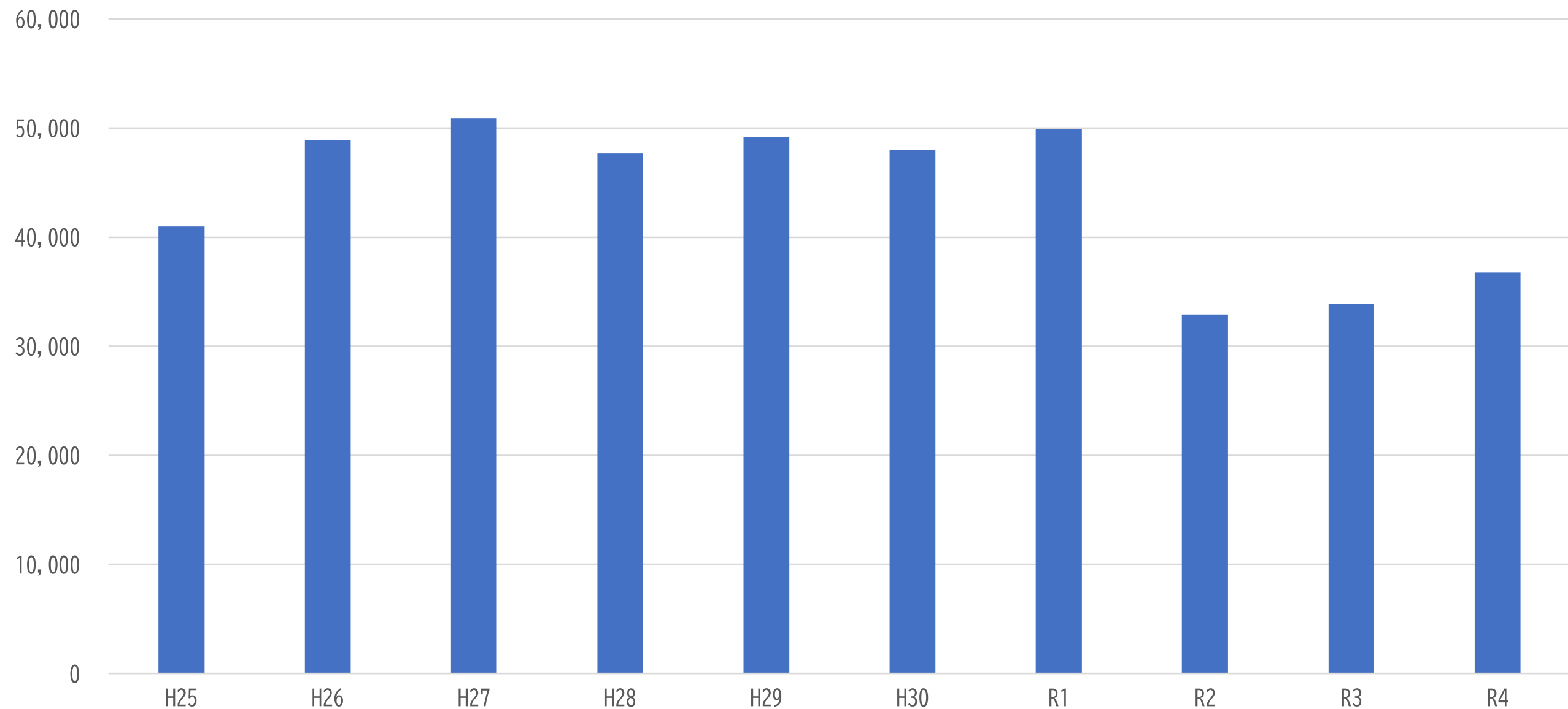
(計算上、要件の達成には約10,000人/年の利用増加が必要)

国庫補助がなくなる場合、これまで通りに維持するためにはその部分の補填が必要

しかし、国庫補助を打ち切られる状況の路線に対して、各自治体が予算措置し続けること・負担を増額することは困難

結果、路線を維持できなくなる（減便・路線廃止の可能性）

八木御所線：橿原市内での年間利用人員



- ・コロナ禍後の利用者数の回復は緩やか

報告3 P5

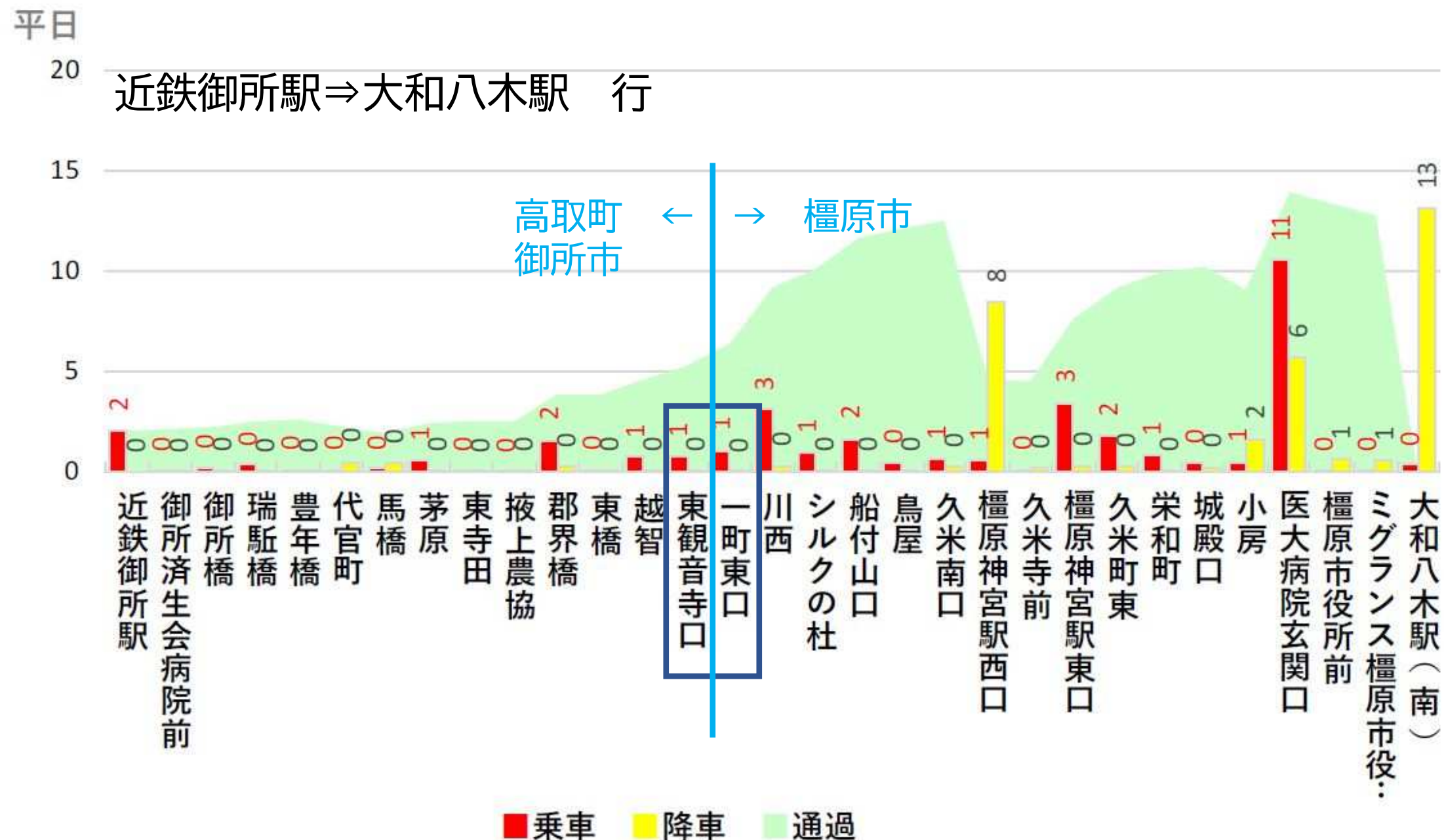
- 樫原市地域公共交通計画より
 P13 人口カバー率

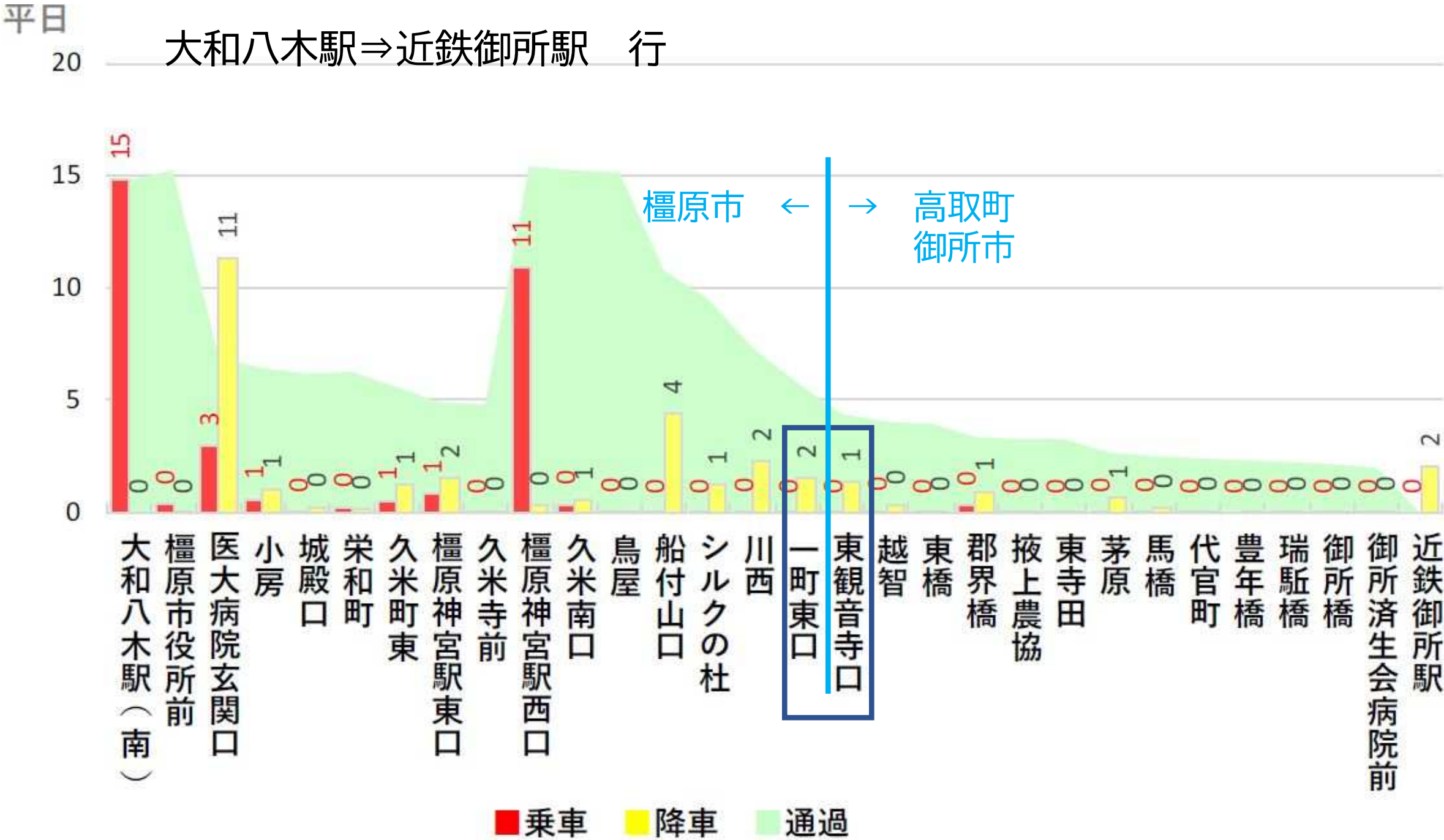


曜日	平日 Weekdays	
系統 Bus No.	53	33 36 37
行先 Destination	大和八木駅(南) Yamato-Yagi Sta. (South)	橿原神宮前駅 Kashiharajingu-mae Sta.
おもな 経由地 Via	橿原神宮前駅西口 Kashiharajingumae sta. (West) 医大病院玄関口 Idai-byoin-genkanguchi	
5		
6	16	48
7		39
8	3 41	26
9		53
10		
11	51	23
12		53
13		
14	53	23
15		53
16		
17		23
18	12	53
19		58
20		

八木御所線が廃止になった場合の市内の影響

- ・ 廃止になる停留所で、利用者が1～2名／日
- ・ 市域内の移動は、橿原神宮前駅以北と以西で分かれている傾向があり
橿原神宮前駅をまたぐ利用はほとんど見られない
- ・ 市域をまたぐ利用もほとんど見られない
- ・ 橿原市以南（御所市・高取町）での利用もほとんど見られない





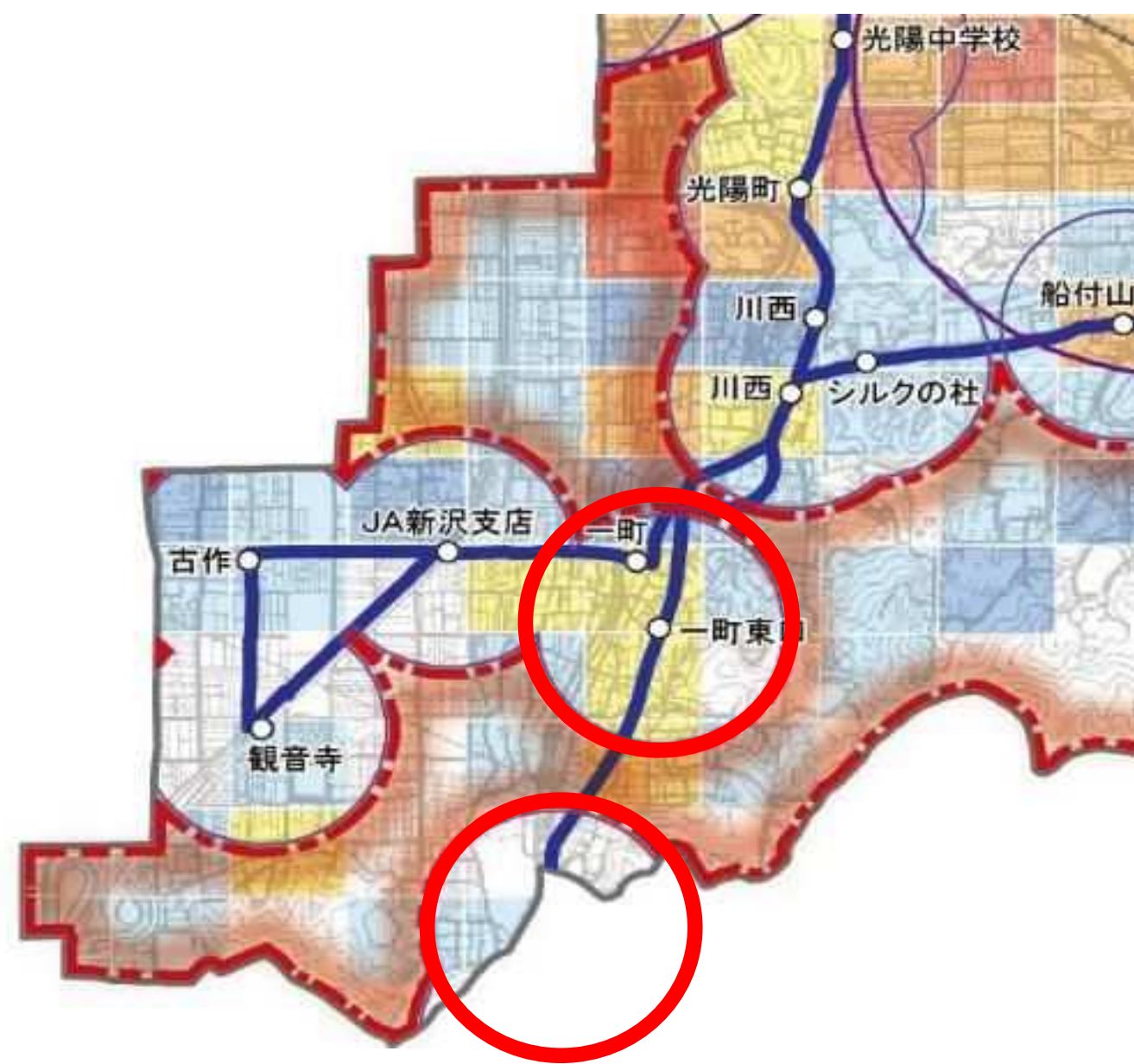
奈良県提供資料 ○R4.10～R5.9の12ヶ月分のIC（CI-CA、ICOCA）データから日平均を算出

- ・ 現在、御所市において利用促進施策を検討中
- ・ 橿原市でも同路線で高校生向けのキャンペーンなどを実施してきたが、利用者の定着には至っていない
- ・ ・ ・ 広域路線バスは、たとえ不採算路線であっても、地域の交通の足を守るために、国・県・関係市町村が協調し維持、存続していくもの（各主体の共通理解）
- ・ 今般、国庫補助要件を満たさない状況で、
改めて路線の必要性を考えなければならない状況

（利用実態から「広域路線バス：八木御所線」の維持に
費用負担が増えた場合、負担に見合う効果は見込めない）

将来的な検討の観点

- ・ 住民の広域的な移動手段としての必要性の有無
- ・ バス＝交通の足が無くなる地域へのケア
- ・ 便数の減少による利便性の低下に対するケア



曜日	平日 Weekdays	
系統 Bus No.	53	33 36 37
行先 Destination	大和八木駅(南) Yamato-Yagi Sta. (South)	榎原神宮前駅 Kashiharajingu-mae Sta.
おもな経由地 Via	榎原神宮前駅西口 Kashiharajingu-mae sta. (West) 医大病院玄関口 Idai-byoin-genkanguchi	
5		
6	16	48
7		39
8	3 41	26
9		53
10		
11	51	23
12		53
13		
14	53	23
15		53
16		
17		23
18	12	53
19		58
20		